

第21回 ア・ミューズ岐阜

岐阜アパレル

REVIVE “甦る”発信



Gifu Fashion Industry
ファッション、岐阜

発行
(社)岐阜ファッション産業連合会

〒500-8175 岐阜市長住町五丁目七番地五
電話 ○五八二六五一一三六六番
FAX ○五八二六五一一三六九番

第21回ア・ミューズ岐阜を3月6日～7日の2日間じゅうろくプラザならびに問屋町全域で開催いたしました。今回のテーマは「リバイブ・甦る」岐阜問屋町の再復活の願いを込めました。

オープニングセレモニーでは、主催者を代表して野口理事長の挨拶のあと、古田肇岐阜県知事、細江茂光岐阜市長の来賓挨拶をいただき、テープカットの後、開幕しました。

内容は次のとおりです。一般公募コーディネートによる「あなたのファッション提案」と掲げ、約80体を展示しました。これはアパレルメーカーと一般市民の皆さんの接点となるイベントです。ファッションコーデイネーターを一般の方から募集し、問屋町の店頭商品からコーディネートをしていただき、その服は、じゅうろくプラザの会場内に、各商品のメーカー名を表示



して展示しました。展示終了後に「ファッションコーデイネーターになっていただいた皆さんに、その商品をプレゼントしました。また、来場者に「人気投票」していただくことで問屋町の商品をアピールしました。

次にフロアショーは二日間4回行いました。出展31社が計55点の2012年春夏物新作商品がビートの効いた音楽に乗って披露されました。

また、スチューデント・プレビューショーとして、岐阜市立女子短期大学・平野学園・コロムビアファッションカレッジの生徒さんの作品を6日午後のショーの後半に披露していただきました。

今回はバイヤー用の専用シートを設けたほか、フロアショーに登場したアイテムを近くで確認できるゾーンを設け、商品をアピールしました。

毎年好評の、販売の重要ツールと位置付けるガイドブックを今年も作製しまし



今回はバイヤー用の専用シートを設けたほか、フロアショーに登場したアイテムを近くで確認できるゾーンを設け、商品をアピールしました。

また、スチューデント・プレビューショーとして、岐阜市立女子短期大学・平野学園・コロムビアファッションカレッジの生徒さんの作品を6日午後のショーの後半に披露していただきました。

今回はバイヤー用の専用シートを設けたほか、フロアショーに登場したアイテムを近くで確認できるゾーンを設け、商品をアピールしました。

また、スチューデント・プレビューショーとして、岐阜市立女子短期大学・平野学園・コロムビアファッションカレッジの生徒さんの作品を6日午後のショーの後半に披露していただきました。

また、スチューデント・プレビューショーとして、岐阜市立女子短期大学・平野学園・コロムビアファッションカレッジの生徒さんの作品を6日午後のショーの後半に披露していただきました。

協賛セールにもアピールしました。

三地区では今年新たな取り組みとして、東部3倍デー、中・西部仕入補助券進呈を実施しました。これは初回ということで周知不足によるトラブルが見受けられましたがお客様に好評でした。

招待状は新規バイヤーの365社と、既存バイヤーを含めて、約4300社に発送。発送直後から注文や問合せがたくさんありました。

結果報告の数値では、会場への入場者数はほぼ横ばい、ショー観覧者は100.6%、売出し期間中の景品交換所への来客数は104.3%と問屋町も賑わい、大いに販売促進につながったと思われれます。

今後さらさらに、あらゆる方法でメーカーが集積する産地岐阜の魅力をPRし、販路拡大を進めていきたいと思っております。



日置千弓のファッションセミナー

2012～2013A / W 最新トレンドセミナー



3月23日(金)午後1時30分から、じゅうろくプラザにおきまして、毎年、大変好評を博しているファッション・ジャーナリスト「日置千弓先生」を講師に迎え、ニューヨーク・ミラノ・パリ・ロンドンなどの海外コレクションで発表された最新ファッションの多くを、鮮明な映像を用いながら解説していただきます。

販売にも役立つファッション情報と、海外の商品トレンドと共に、次シーズンのトレンドを、背景からわかりやすくひもとくファッションのプロ必見セミナーでした。

今回のセミナーは従来のア・ミューズの一部ではなく独立したセミナーとして、十分な時間と落ち着いた会場で行いました。ビジネスアル&トークで鮮度の高い最新情報は、今回も受講者から大変好評で、約180名ほどの受講者となり、会場内は満員となりました。今後の商品企画などに大いに役立てていただきたいと思います。



2012年 岐阜アパレル 合同新年互礼会

「岐阜アパレルを 全国に向けて発信」 岐阜アパレル4団体 合同新年互礼会



(社)岐阜ファッション産業連合会、岐阜メンズファッション工業組合、岐阜婦人子供服工業組合、駅前(東部・中部・西部)三地区協議会の岐阜アパレル4団体合同の新年互礼会を1月6日(金)、岐阜グランドホテルにて開催いたしました。

当日は、行政、金融機関や仕入先関係者、及び主催団体の会員企業など合わせて、約350人が出席、新年の決意を新たにしました。

席上、主催者を代表して野口千寿雄岐阜ファッション産業連合会理事長は「昨年は3月に発生した未曾有の東日本大震災に日本だけでなく世界中が嘆き悲しみ、早い復興を願っ

た年だった。そればかりか、欧州経済の悪化による歴史的な円高、異常気象による日本、タイでの水害もあり、財政不安、政治不安が顕在化した年でもあった。そういう意味では今年が日本が元気を取り戻し、経済にも明るさが見えてくることを願っている。

岐阜アパレル業界を取り巻く環境も厳しい状況が続いている。この現状を打破し、これまで以上に衣料消費の上昇を図る為には、新しい発想と積極的な行動力を持って、高付加価値の商品開発や岐阜産地ならではの高品質な商品の提供に努めていく必要がある。アパレル業界全体が力を合わ

せて、産地の活性化に取り組んでいかなければならない。

ア・ミューズ岐阜については新企画を盛り込んだインパクトのあるイベントとして実施し、岐阜アパレルを全国に向けて発信していきたい。又、今年「スカイウイング37」の完成やぎふ清流国体などが予定されており、岐阜産地をPRする絶好の機会でもある。岐阜駅前の玄関口に位置する連合会員が一致団結して日本を代表するファッションの街にしていこう」と挨拶しました。

続いて、来賓を代表して古田肇岐阜県知事と細江茂光岐阜市長が挨拶、帝人ファイバー株式会社代表取締役社長 福島俊彦様の乾杯の音頭のあと参加者による交流、懇親の宴が繰りひろげられました。

来年は、1月8日(火)に岐阜グランドホテルにて、今年同様開催を予定しております。



